

精神神経学雑誌第 118 巻総目次

第 118 巻 第 1 号 平成 28 年 1 月 (2016 年)

巻 頭 言

新専門医制度の課題……………森村 安史…1

資 料

過量服薬による致死性の高い精神科治療薬の同定

——東京都監察医務院事例と処方データを用いた症例対照研究——

……………引地 和歌子, 奥村 泰之, 松本 俊彦, 谷藤 隆信, 鈴木 秀人, 竹島 正, 福永 龍繁…3

討 論

保護者制度廃止後の医療保護入院における内縁関係の扱いについて……………茨木 丈博…14

特集 各領域から考える自殺予防と精神保健——大学, 病院, 企業における現状と課題——

大学生の自殺予防とメンタルヘルス

……………大西 勝, 兒山 志保美, 妹尾 明子, 河原 宏子, 清水 幸登…22

医学部と病院を擁する大学の教職員のメンタルヘルス支援体制の構築……………河西 千秋…28

職場におけるメンタルヘルスと自殺対策

——職業性ストレスと希死念慮に関する予備的調査を踏まえて——……………阪上 優…34

第 111 回日本精神神経学会学術総会

教 育 講 演

職場と連携するときに知っておきたい国の指針や手引き……………井上 幸紀…40

Current Topics

精神保健福祉法改正の課題……………太田 順一郎…47

PCN だより PCN Volume 69, Number 8 の紹介……………51

書 評 ……………55

学会活動報告 学会活動日誌 (平成 27 年 11 月)……………57

学会だより 関連学会案内, 研究助成情報……………60

編集だより 編集後記, 次号予告, 書評献本リスト……………61

第 118 巻 第 2 号 平成 28 年 2 月 (2016 年)

巻 頭 言

テロリズムから新しい専門医制度について思う……………岸本 年史…63

精神医学のフロンティア

2 チャンネル近赤外分光法を用いて測定した前頭葉課題実行中の前頭前野の活性と

5 因子性格モデルの関連性……………池田 東香, 池田 英二, 塩崎 一昌, 平安 良雄…65

特集 オレンジプラン, 中間年の検証, 地域連携

認知症施策推進 5 か年計画の新たな展開に向けて……………栗田 主一…70

認知症の人の医療における精神科クリニックの役割……………大澤 誠…78

認知症初期集中支援チームの課題——神戸市における経験——……………前田 潔, 梶田 博之…84

東京都における認知症疾患医療センターの活動と
 早期発見・早期診断推進事業（アウトリーチ活動）の現状と課題……………柴田 展人…91

第 111 回日本精神神経学会学術総会
 教育講演
 rTMS（反復経頭蓋磁気刺激）によるうつ病治療の現況と課題……………鵜飼 聡…98

地方会報告
 第 63 回山陰精神神経学会……………106

PCN だより PCN Volume 69, Number 9 の紹介……………110
 書 評 ……………115
 学会活動報告 学会活動日誌（平成 27 年 12 月）……………117
 学会だより 関連学会案内……………119
 編集だより 編集後記，次号予告，書評献本リスト……………120

第 118 巻 第 3 号 平成 28 年 3 月（2016 年）

巻 頭 言
 精神医学への信頼：Spitzer 氏の訃報に接して……………神庭 重信…123

症 例 報 告
 遅延性の重度昏迷および脳波異常を認め，約 2 年後に著明な回復を示した青年男性の 1 例
 ……………伊津野 拓司，高木 俊輔，中村 元昭，成島 健二，内山 登紀夫，西川 徹…125

特集 抗うつ薬の適切な使用法をもう一度考えてみる
 抗うつ薬・抗不安薬使用における多剤併用の問題点およびその整理の仕方……………渡邊 衡一郎…133
 日本人うつ病患者における抗うつ薬の反応予測と使い分け……………加藤 正樹…139
 抗うつ薬による心電図 QT 延長への対応……………鈴木 雄太郎…147
 気をつけるべき抗うつ薬の薬物相互作用……………古郡 規雄…152

第 111 回日本精神神経学会学術総会
 教育講演
 向精神薬服用中の自動車運転等の禁止等に関する問題を考える……………松尾 幸治…159

地方会報告
 東京精神医学会第 104 回学術集会……………169

PCN だより PCN Volume 69, Number 10 の紹介……………173
 書 評 ……………176
 学会活動報告 学会活動日誌（平成 28 年 1 月）……………178
 編集だより 編集後記，次号予告，書評献本リスト……………181

第 118 巻 第 4 号 平成 28 年 4 月（2016 年）

巻 頭 言
 次世代育成と精神科専門医制度……………武田 雅俊…183

総 説
 英国出生コホート研究の歴史と現状，日本での実施可能性
 ……………小池 進介，Noriko Cable，Marcus Richards…185

資 料

都道府県による精神疾患の医療計画に関する分析と提言

……………日本精神神経学会 精神医療・保健福祉システム委員会 黒田 研二, 岩成 秀夫,
太田 順一郎, 根本 康, 吉住 昭 (委員長), 新垣 元, 安西 信雄, 池田 学, 磯村 大,
一瀬 邦弘, 伊藤 哲寛, 大海 聖子, 大森 哲郎, 岡崎 伸郎, 加藤 春樹, 小高 晃,
佐竹 直子, 佐藤 茂樹, 佐藤 忠彦, 佐野 威和雄, 関 健, 竹島 正, 羽藤 邦利,
松原 三郎, 三國 雅彦, 水野 雅文, 三野 進, 森村 安史, 門司 晃, 渡辺 義文,
山下 俊幸, 山之内 芳雄…199

特集 本学会の「沖縄精神科医療委員会」活動の検証——50年が経過して——

派遣医制度と本学会活動の概略……………小椋 力…212
半世紀前の沖縄における精神科医療状況と派遣医制度……………目黒 克己…220
派遣医がみた当時の沖縄精神科医療の状況と活動——そしてその後——……………吉住 昭…227
派遣医を受け入れた沖縄の当時の状況と現在……………中山 勲…232
派遣医制度と本学会活動の歴史的評価……………西園 昌久…236

第111回日本精神神経学会学術総会

教 育 講 演

Personal Support Specialist としての精神科医……………池淵 恵美…242
犯罪被害者支援の今——精神科医の視点から——……………小西 聖子…249

地 方 会 報 告

北海道精神神経学会第127回例会……………256

PCN だより PCN Volume 69, Number 11 の紹介……………261
書 評 ………………265
学会活動報告 学会活動日誌 (平成28年2月)……………267
学会だより 関連学会案内……………270
編集だより 編集後記, 次号予告, 書評献本リスト……………271

第118巻 第5号 平成28年5月 (2016年)

巻 頭 言

精神神経学雑誌の発展を願う……………中村 純…273

症 例 報 告

特発性縦隔気腫を繰り返した神経性無食欲症の1例

……………徳満 敬大, 鳩山 恵一朗, 久保田 優花, 阿佐美 健吾,
大里 雅之, 岡本 道孝, 竹内 淳子, 谷地森 康二…275

討 論

Binge-Eating Disorder の日本語訳について——DSM-5 における日本語訳変更について——

……………中井 義勝…281

特集 精神科専門医制度の構築に向けて

精神科専門医制度の施行状況と新しい専門医制度について……………山内 俊雄…287
新たな専門医制度における研修施設の備えるべき要件……………森村 安史…304
日本専門医機構のもとでの精神科専門医制度の概要……………武田 雅俊…311
資格更新について……………松田 ひろし…321

特集 精神科専門医に求められる資質について

精神科専門医研修で研修すべきこと……………天保 英明…326

新精神科専門医制カリキュラム——各年次で、何を研修し、評価すべきか——	小島 卓也	333
新たな精神科専門医制度と認定試験	根本 隆洋	339
精神科専門医であり続けるといこと	平島 奈津子	344
第 111 回日本精神神経学会学術総会		
教育講演		
精神療法の学び方・活かし方——Japan Psychotherapy Week の提案——	井上 和臣	351
Current Topics		
研究倫理：人を対象とした医学系研究の倫理指針（厚労省・文科省）改訂：		
精神医学研究を実施するにあたって	飯島 祥彦	358
<hr/>		
PCN だより	PCN Volume 69, Number 12 の紹介	362
書評		365
学会活動報告	学会活動日誌（平成 28 年 3 月）	367
編集だより	編集後記，次号予告，書評献本リスト	370

第 118 巻 第 6 号 平成 28 年 6 月（2016 年）

巻頭言		
学会活動における情報共有と発信について	細田 眞司	373
精神医学のフロンティア		
自閉スペクトラム症男児における脳側化の非定型な発達パターン：小児用 MEG のパワー解析	平石 博敏，菊知 充，浅田 稔，三邊 義雄	375
討 論		
厚生労働科学特別研究事業による「かかりつけ医のための BPSD に対応する 向精神薬使用ガイドライン」の問題——BPSD ガイドラインの批判的検討——	小田 陽彦	384
特集 発達障害治療のトピックス		
ADHD 症状を伴う自閉スペクトラム症に対する薬物療法	山室 和彦	391
自閉スペクトラム症におけるオキシトシン	棟居 俊夫，三邊 義雄	399
睡眠障害と発達障害——どのように診立てていくべきか——	堀内 史枝，岡 靖哲，河邊 憲太郎，上野 修一	410
発達障害の心理社会的治療——ペアレントトレーニングと SST を中心に——	岩坂 英巳	417
特集 アルツハイマー病における Symptomatic Drugs の使い方と使い分け		
認知機能より生活への注目を——「張り合い」と精神療法の重要性——	上田 諭	424
Alzheimer 病における Symptomatic Drug の有効性と副作用からみた評価	大石 智，宮岡 等	430
BPSD に対する抗認知症薬の使い方	橋本 衛	436
認知症に対する Symptomatic Drug の使用について	工藤 喬	443
第 111 回日本精神神経学会学術総会		
会長講演		
われわれの精神医学と医療の道標——精神疾患の理解の先にあるものは——	岸本 年史，紀本 創兵	451
<hr/>		
PCN だより	PCN Volume 70, Number 1 の紹介	460
書評		464
学会活動報告	学会活動日誌（平成 28 年 4 月）	466

編集だより 編集後記, 次号予告, 書評献本リスト	469
---------------------------	-----

第118巻 第7号 平成28年7月(2016年)

巻頭言

公認心理師法について	松田 ひろし	471
------------	--------	-----

精神医学のフロンティア

次元評価を用いたボクセル単位形態計測による強迫性障害の多様性についての検討	岡田 佳代, 中尾 智博, 實松 寛晋, 村山 桂太郎, 本田 慎一, 富田 真弓, 梶尾 理, 吉浦 敬, 神庭 重信	473
---------------------------------------	---	-----

原著

強迫性障害に認められる「怒り」に関する研究——入院森田療法を行った40名を対象として——	川上 正憲, 中山 和彦	484
--	--------------	-----

特集 神経症性障害と抑うつ——その相互作用と臨床的意義, 治療について——

社交不安症と抑うつ——その相互作用と臨床的意義, 治療について——	朝倉 聡	501
全般不安症/全般性不安障害と抑うつ——その相互作用と臨床的意義, 治療について——	大坪 天平	509
外傷性悲嘆とトラウマ	金 吉晴	516
強迫症と抑うつ——その相互作用と臨床的意義——	松永 寿人	522

第111回日本精神神経学会学術総会

教育講演

心理療法の基本と統合的心理療法	村瀬 嘉代子	531
-----------------	--------	-----

地方会報告

第34回信州精神神経学会	539
第174回東海精神神経学会	544

PCN だより PCN Volume 70, Number 2 の紹介	548
書評	551
学会活動報告 学会活動日誌(平成28年5月)	553
編集だより 編集後記, 次号予告, 書評献本リスト	556

第118巻 第8号 平成28年8月(2016年)

巻頭言

新オレンジプランについて	石井 知行	559
--------------	-------	-----

総説

摂食障害の認知行動療法	西園マーハ 文	561
-------------	---------	-----

原著

総合病院精神科入院患者における院内肺炎の検討——特徴と重症化因子についての予備的研究——	岡田 剛史, 塩田 勝利, 小林 聡幸, 西多 昌規, 須田 史朗, 加藤 敏	570
--	---	-----

特集 Pros and Cons 統合失調症における持続性注射剤の有用性

持続性注射剤使用の安全性: 持続性注射剤はあった方がよいですか? —— 反対の立場から ——	鈴木 雄太郎	584
長時間作用型注射製剤の安全性: LAI は本当に危険な治療薬なのか? —— 賛成の立場から ——	稲垣 中	589

持効性注射剤の効果：持効性注射剤は本当に必要な治療オプションか——反対の立場から——	松尾 幸治	598
臨床研究デザインの限界に注目しながら持効性注射剤（LAI）の効果について検証する ——LAI賛成の立場から——	岸本 泰士郎	607
第111回日本精神神経学会学術総会		
教育講演		
うつ病の「オーダーメイド治療」は、どこまでできているのか？	加藤 正樹	615
地方会報告		
東京精神医学会第105回学術集会		625
<hr/>		
PCN だより	PCN Volume 70, Number 3 の紹介	631
書評		633
学会活動報告	学会活動日誌（平成28年6月）	635
学会だより	関連学会案内	639
編集だより	編集後記，次号予告，書評献本リスト	640

第118巻 第9号 平成28年9月（2016年）

巻頭言		
精神障害者が地域で生活するために	松原 三郎	643
精神医学のフロンティア		
DSM-5の混合性の特徴と Benazzi の混合性うつ病：うつ状態における双極性障害と 単極性うつ病の鑑別にはいずれが有効か？	武島 稔，岡 敬	645
総説		
病態形成を探求する精神病症候学の系譜	倉知 正佳	653
特集 地域移行と病床削減		
精神科診療所からみた地域移行と病床削減	田川 精二	666
精神障害者の住居確保——生活困窮者支援の経験から——	滝脇 憲	673
「病床機能分化と地域移行」に関する学会員へのアンケート調査結果報告	精神医療・保健福祉システム委員会 病床機能分化班 松原 三郎，安西 信雄， 太田 順一郎，大森 哲郎，小高 晃，佐藤 茂樹，佐野 威和雄， 羽藤 邦利，三國 雅彦，山之内 芳雄，吉住 昭，渡辺 義文	680
特集 高度急性期精神科医療の将来像		
総合病院精神科医療の将来像	佐藤 茂樹	688
精神科棟における身体合併症例の現状	木下 真也	695
精神科高度医療のモデル開発・提供・教育——大学病院精神科の役割——	笠井 清登，金原 明子，里村 嘉弘，管 心， 谷口 豪，市橋 香代，金生 由紀子，近藤 伸介	701
精神科急性期包括入院料病棟の現状と将来展望	平田 豊明	707
地方会報告		
北海道精神神経学会第128回例会		714
東京精神医学会第106回学術集会		717
<hr/>		
PCN だより	PCN Volume 70, Number 4 の紹介	724

書 評	726
学会活動報告	学会活動日誌 (平成 28 年 7 月).....	728
編集だより	編集後記, 次号予告, 誤刷訂正, 書評献本リスト.....	731

第 118 巻 第 10 号 平成 28 年 10 月 (2016 年)

巻 頭 言

医療先進国の精神医療.....	水野 雅文	733
-----------------	-------	-----

症 例 報 告

Clozapine 開始後 17 年経過して発症した拡張型心筋症の 1 例	大久保 亮, 橋本 直樹, 草地 麻実, 成田 尚, 久住 一郎	735
--	----------------------------------	-----

特集 リカバリーの脳科学と支援ガイドライン

リカバリーの意味とその科学.....	笠井 清登	744
家族・当事者としての経験を通して見たリカバリー, そして精神科医として考えるリカバリーについて.....	夏莉 郁子	750
質問促進パンフレットを用いたリカバリー志向の診療.....	熊倉 陽介	757
リカバリー支援ガイドラインのあり方.....	村井 俊哉	766

特集 治療関係に困ったら

治療関係で困った経験, そしてそのときどう対処したか.....	布施 泰子	771
個人スーパービジョンを用いた研修の可能性	大野 裕, 藤澤 大介, 中川 敦夫, 佐渡 充洋, 菊地 俊暁, 田島 美幸, 堀越 勝	775
米国における精神科レジデントトレーニング.....	岡野 憲一郎	781
後期研修医へのコンサルテーションの経験——TPAR, 東大精神科における新しい試み——	藤山 直樹	787

第 111 回日本精神神経学会学術総会

教 育 講 演

神経細胞の電気活動から精神疾患へ.....	芳野 浩樹	794
-----------------------	-------	-----

PCN だより	PCN Volume 70, Number 5 の紹介.....	801
書 評	804
学会活動報告	学会活動日誌 (平成 28 年 8 月).....	806
編集だより	編集後記, 次号予告, 書評献本リスト.....	808

第 118 巻 第 11 号 平成 28 年 11 月 (2016 年)

巻 頭 言

旧優生保護法と精神科医療: 相模原障害者殺傷事件がきっかけしたもの.....	三野 進	811
--	------	-----

総 説

認知症の緩和ケア.....	小川 朝生	813
---------------	-------	-----

資 料

知的障害児に併存する精神疾患・行動障害への向精神薬処方の実態——大規模レセプト データベースを活用したコホート研究——.....	井上 祐紀, 奥村 泰之, 藤田 純一	823
---	---------------------	-----

特集 BPSD は誰が診るのか? 誰が診られるのか?

新オレンジプランからみる BPSD.....	玉井 顯	834
日本老年医学会「高齢者の安全な薬物療法ガイドライン 2015」からみえてくるもの.....	水上 勝義	841

J-CATIA (Japan Consortium for Antipsychotics Treatment in Alzheimer's Disease)

からみえてきたもの	新井 平伊	845
認知症の地域医療で精神科病院が担う役割	田口 真源	849

PCN だより	PCN Volume 70, Number 6 の紹介	856
書 評		858
学会活動報告	学会活動日誌 (平成 28 年 9 月)	860
編集だより	編集後記, 次号予告, 書評献本リスト	863

第 118 巻 第 12 号 平成 28 年 12 月 (2016 年)

巻 頭 言

措置入院について, 今思うこと	吉住 昭	865
-----------------	------	-----

総 説

DSM-5 を用いた食行動障害および摂食障害群の診断について——診断を行うときの注意点——	中井 義勝, 任 和子	867
食からメンタルヘルスを考える——栄養精神医学の役割と可能性——	松岡 豊, 浜崎 景	880

特集 東洋的叡智と心理療法——思想, 方途と目的地——

東洋的自然論と森田療法	北西 憲二	895
内観療法の思想的背景——西洋文化との比較およびヴェーバー理論の研究を通して——	長山 恵一	903
禅とマインドフルネス——そのかたちとところ——	熊野 宏昭	910
ユング心理学はどう日本で進化したか	山中 康裕	916

第 112 回日本精神神経学会学術総会

教 育 講 演

うつ病の認知療法・認知行動療法——誤解を正す——	大野 裕	925
うつ病の森田療法・再考	中村 敬	931

Current Topics

男女共同参画推進共同宣言について	石井 知行	938
------------------	-------	-----

地方会報告

東京精神医学会第 107 回学術集会		943
--------------------	--	-----

PCN だより	PCN Volume 70, Number 7 の紹介	947
書 評		950
学会活動報告	学会活動日誌 (平成 28 年 10 月)	952
編集だより	編集後記, 次号予告, 誤刷訂正, 書評献本リスト	954